

# 令和8年度 板橋グリーンカレッジ大学院

## 文化文学コース 年間予定表

- 1 テーマ: **「哲学を Pratique [実践] する～西洋哲学の森へ：探究と演習～」**  
「哲学とは何か？」という疑問からこの講座は始まります。この世界の閉塞感の中で、生きる意味を模索していくこの「探究と演習」では、「哲学すること」の大切さを実践していきます。西洋哲学の壮大な背景と大哲学者たちの数々の著書に立ち向かっていきます。日常の中にある哲学的なテーマを設定して、Thématique(主題別)講義として、哲学者の生涯と著作をわかりやすく具体例として取り上げ、その言説を読みながら、「哲学する」時間(講義＋事例研究)を過ごしましょう！私は“哲学へのナビゲーター”役として、講義と演習を展開していきます。
- 2 日 時: 原則として、5月～7月は各回金曜日、9月～1月は各回水曜日  
10時から11時30分 まで ※最終回 10時から12時まで(2時間)
- 3 場 所: グリーンカレッジホール(志村3-32-6)3階 教室2 ほか
- 4 講 師: 武蔵野大学 名誉教授 <sup>ひさとみ けん</sup> 久富 健 先生
- 5 日程・内容

① 5月15日	オリエンテーション	<b>オリエンテーション</b> 「探究と演習」の全体説明／受講者全員の自己紹介／入門講義・資料配布
② 5月22日	講義①	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義①「哲学すること」+「人間とは」</b> Document[資料プリント]を精読、テーマ「人間」の講義・演習を展開します。
③ 6月12日	講義②	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義②「生きること・死ぬこと」</b> Document[資料プリント]を精読、テーマ「生と死」の講義・演習を展開します。
④ 6月26日	講義③	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義③「自由ということ」</b> Document[資料プリント]を精読、テーマ「自由」の講義・演習を展開します。
⑤ 7月10日	講義④	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義④「愛すること」</b> Document[資料プリント]を精読、テーマ「愛」の講義・演習を展開します。
⑥ 7月24日	講義⑤	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義⑤「幸福とは」</b> 各自の哲学的研究テーマの決定。テーマ「幸福」の講義・演習を展開します。
⑦ 9月30日	講義⑥・研究①	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義⑥「道徳・倫理」</b> <b>個人研究・グループ研究</b> ・Document+テーマ「道徳」の講義・演習。
⑧ 10月14日	講義⑦・研究②	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義⑦「政治・社会」</b> <b>個人研究・グループ研究</b> ・Document+テーマ「政治」の講義・演習。
⑨ 10月28日	講義⑧・研究③	<b>講義テーマ：Thématique(主題別)講義⑧「叡智・認識」</b> <b>個人研究・グループ研究</b> ・Document+テーマ「叡智」の講義・演習。
⑩ 11月11日	研究④	<b>個人研究・グループ研究・«研究テーマ»のレジメ作成</b> <b>Thématique(主題別) 講義・まとめと発展</b>
⑪ 12月16日	リハーサル	<b>卒業研究発表会の練習</b> 卒業研究発表会のリハーサルと Thématique 補足講義
⑫ 1月20日	卒業研究発表会①	<b>卒業研究発表会①</b> 個人・グループごとの成果発表、卒業レポート提出
⑬ 1月27日	卒業研究発表会②	<b>卒業研究発表会②</b> 個人・グループごとの成果発表と講師による講評、卒業レポート提出

※やむを得ない事情等により、予定表の日程・内容の一部を変更することがあります。

# 令和8年度 板橋グリーンカレッジ大学院

## 社会生活コース 年間予定表

1 テーマ:

### 「暮らしを見つめる～持続可能な社会づくりを目指して」

いま、地球規模の問題群が私たちの暮らしを脅かし、さまざまな影響を及ぼしています。このゼミナールでは、暮らしの中にある社会課題や地球規模のつながりを理解し、日々の暮らしの中で私たちは何ができるのかを考えていきます。前半は、絵本や動画を活用して、テーマワークをおこないます。後半は、興味を持つ、調べる、まとめる、伝えるという学びのサイクルを通して、持続可能な社会を考えていきます。

2 日 時:

原則として、各回 火曜日 10時から 11時30分 まで

※最終回 10時から12時まで(2時間)

3 場 所:

グリーンカレッジホール(志村3-32-6)3階 教室2 ほか

4 講 師:

東京家政大学 社会デザイン学環 教授 おさき 尾崎 つかさ 司 先生

5 日程・内容

① 5月12日	オリエンテーション	<b>オリエンテーション</b> 全体の説明／受講者全員の自己紹介
② 5月26日	講義①	<b>講義テーマ:「水」</b> 私たちの生活に身近な「水」をめぐる様々な問題について考えます。
③ 6月16日	講義②	<b>講義テーマ:「食」</b> 生き物を食べる、食品の安全性、食の多様性について考えます。
④ 6月30日	講義③	<b>講義テーマ:「モノ」</b> 生産から廃棄のプロセスを考え、これからモノとどう付き合っていくのかを考えます。
⑤ 7月7日	講義④	<b>講義テーマ:「メディア」</b> メディアを読み解き活用する能力(メディアリテラシー)について考えます。
⑥ 7月21日	講義⑤	<b>講義テーマ:「市民」</b> 社会課題解決を模索し行動を起こしていく「市民性」について考えます。
⑦ 9月15日	研究・学習①	<b>個人研究・グループ研究</b> グループ(個人)毎に研究テーマを発表/今後のスケジュール確認
⑧ 10月13日	研究・学習②	<b>個人研究・グループ研究</b> 研究の進捗状況をグループ(個人)毎に発表、コメント
⑨ 10月27日	研究・学習③	<b>個人研究・グループ研究</b> 研究の進捗状況をグループ(個人)毎に発表、コメント、卒業レポートの書き方
⑩ 11月24日	研究・学習④	<b>個人研究・グループ研究</b> 発表会レジュメ提出
⑪ 12月15日	リハーサル	<b>卒業研究発表会の練習</b> 卒業研究発表会のリハーサルと補足講義
⑫ 1月12日	卒業研究発表会①	<b>卒業研究発表会①</b> 個人・グループごとの成果発表、卒業レポート提出
⑬ 1月26日	卒業研究発表会②	<b>卒業研究発表会②</b> 個人・グループごとの成果発表と講師による講評、卒業レポート提出

※やむを得ない事情等により、予定表の日程・内容の一部を変更することがあります。

# 令和8年度 板橋グリーンカレッジ大学院

## 健康福祉コース 年間予定表

1 テーマ:

### 「つながりと健康格差」

人間は“社会的動物”と呼ばれます。普段気にすることは少ないですが、私たちは様々なつながりの中に生きています。このつながりの多寡や質は、健康に強く影響することが分かっています。本講義では、現代における健康課題（特に高齢期における健康課題）、およびそれらとつながりとの関係を理解した上で、つながりのあり方について考えていきたいと思います。

2 日 時:

原則として、各回 木曜日 10時から 11時30分 まで

※最終回 10時から12時まで(2時間)

3 場 所:

グリーンカレッジホール(志村3-32-6)3階 教室2 ほか

4 講 師:

東京都健康長寿医療センター研究所 研究副部長 むらやま ひろし 村山 洋史 先生

5 日程・内容

① 5月14日	オリエンテーション	<b>オリエンテーション</b> 全体の説明／受講者全員の自己紹介
② 5月21日	講義①	<b>講義テーマ：高齢期の健康課題と対策について知る</b> 高齢期特有の健康課題であるフレイルについての概要を理解しましょう。また、健康づくりの理論や介入方法について理解しましょう。
③ 6月4日	講義②	<b>講義テーマ：私たちが持つつながりを知る</b> 私たちが何気なく持っているつながりや住んでいる地域のつながりは健康に大きく影響しています。エビデンスをもとに、そのメカニズムを理解しましょう。
④ 6月18日	講義③	<b>講義テーマ：社会的孤立・孤独の現状を知る</b> 孤立や孤独はコロナ禍で注目されるようになった事象の一つです。孤立や孤独について、その違いや対策について理解しましょう。
⑤ 7月16日	講義④	<b>講義テーマ：これまでのおさらいと研究テーマ決め</b> 講義内容をもとに、各自が取り組みたいことを決めましょう。
⑥ 7月30日	研究・学習①	<b>個人研究・グループ研究</b> 進捗を共有し、意見交換を行いましょう。
⑦ 9月10日	研究・学習②	<b>個人研究・グループ研究</b> 進捗を共有し、意見交換を行いましょう。
⑧ 10月15日	研究・学習③	<b>個人研究・グループ研究</b> 進捗を共有し、意見交換を行いましょう。
⑨ 11月19日	研究・学習④	<b>個人研究・グループ研究</b> 進捗を共有し、意見交換を行いましょう。
⑩ 12月3日	研究・学習⑤	<b>個人研究・グループ研究</b> 発表会レジュメ提出
⑪ 12月17日	リハーサル	<b>卒業研究発表会の練習</b> 卒業研究発表会のリハーサルと補足講義
⑫ 1月14日	卒業研究発表会①	<b>卒業研究発表会①</b> 個人・グループごとの成果発表、卒業レポート提出
⑬ 1月21日	卒業研究発表会②	<b>卒業研究発表会②</b> 個人・グループごとの成果発表と講師による講評、卒業レポート提出

※やむを得ない事情等により、予定表の日程・内容の一部を変更することがあります。